

没後40年

# 映画監督 五所平之助

2021年

10月19日(火) — 11月23日(火) 祝

会期中の休館日▶▶▶月曜日

\*新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応のため、定員は国立映画アーカイブのHPにてご案内します。会期、上映スケジュールおよび前売指定席券の発売日変更等の場合もHPでお知らせします。

\*マスク着用のない方の入館をお断りします。

\*来館者全員に検温を行います。37.5℃以上の方は入館をお断りします。

館内での  
チケット販売は  
できません。

### 新型コロナウイルス感染拡大防止のため

前売指定席券のみ販売します。  
障害者(付添者は原則1名まで)・国立映画アーカイブのキャンパスメンバーズの方も前売指定席券をお求めください。

国立映画アーカイブ [2階]

## 長瀬記念ホール OZU

各回の開映後の入場はできません。

前売指定席券(販売期間にご注意ください!)

10月12日(火)以降、毎週火曜日10:00amより、チケットぴあにて翌週(火~日)上映回の前売指定席券(全席指定席)を販売します(発売日変更などの際はHPで告知します)。

[Pコード:551-546]

前売料金 \*別途手数料がかかります。

一般:520円 / 高校・大学生・65歳以上:310円 / 小・中学生:100円 / 障害者(付添者は原則1名まで)・キャンパスメンバーズ:無料

- 料金区分の違う前売指定席券では入場できません。差額のお支払いで観覧することはできません。
- 学生、65歳以上、障害者、キャンパスメンバーズの方は証明できるものをご提示ください。ご提示のない方は入場できません。

下記に該当する方は購入をお控え願います。

新型コロナウイルス感染症について

- 陽性判定、あるいは医師に自宅待機指示を受けている方
- 検査結果待ち、あるいは体調不良の諸症状がある方
- ご自身の身近に感染の疑いがある方
- 過去14日間以内に、陽性の方と濃厚接触がある方、感染が拡大している国・地域への訪問歴がある方

入場方法

- 前売指定席券は来館前に必ず券券をお願いします。
- 開場は開映30分前です。
- 各回の開映後の入場はできません。

表紙画像: 五所平之助監督

没後40年

## 映画監督 五所平之助

## Heinosuke Gosho Retrospective

隣家から聞こえてくる音楽に悩まされる劇作家や幼いわが子の養育を重荷に感じる父親、相思相愛なのにすれ違いを繰り返す若い男女、過去の夫の出現に動揺する妻、戦地から帰還した父親に戸惑う子ども。映画監督・五所平之助(1902-1981)は、恋愛や家庭生活で悩み、共同体と摩擦を起こすような人物たちを、好んで取り上げました。そして、彼らが生み出す感情のざわめきを見つめ、哀しみやユーモアを描き続けました。

五所のキャリアは、松竹蒲田撮影所に助監督として入社した1923年に始まります(前年に清水宏、同年に小津安二郎も入社)。島津保次郎に師事した後、『南島の春』(1925)で監督デビュー、さらに『からくり娘』(1927)や『村の花嫁』(1928)などで現代劇の新鋭監督として同世代の中でいち早く頭角を現し、当時の撮影所長・城戸四郎の指揮のもと、島津や牛原虚彦監督らと並んで「蒲田調」を確立します。1931年には日本映画最初の本格的トーキー『マダムと女房』を成功させました。1934年には、若い映画人たちと「スタジオF」を立ち上げ、交流の場としました。1941年に松竹を退社し、翌42年に大映に移籍して2作品を監督したのち、再び松竹に戻って『伊豆の娘たち』(1945)を撮影し、敗戦を迎えます。戦後は東宝で2作品を監督しますが、そのさなかに東宝争議が勃発し、五所は従業員組合側に付いて闘争に参加しますが、1950年、東宝から契約を解除されます。翌51年、仲間たちとともに「スタジオ・エイト・プロ」を結成、新東宝と提携して独立プロダクションによる映画製作を行いました。その後も五所は歌舞伎座プロダクションや松竹で映画を撮り続け、最後の劇場公開作品となった『女と味噌汁』(1968)の後、明治100周年を記念した『糸あやつり 人形劇映画 明治はるあき』(1968)や、1953年に降住み続けた三島市の記録映画『わが街三島 1977年の証言』(1977)を作り、晩年は病床にありながらも、最期まで松尾芭蕉の『奥の細道』の映画化を願い続けました。

本特集は、五所の没後40年という節目の年に、現存する最古の監督作品『マダムと女房』から遺作『わが街三島 1977年の証言』まで、計36本(33プログラム)の監督作と、五所の姿をとらえた3本の作品を上映する大規模な回顧特集です。当館ではフィルムセンター時代の1974年に開催した「五所平之助監督特集」以来、47年ぶりの特集となります。人間のたくましさも弱さも等しくとらえ続けた五所作品を通して、日本社会を生きる人々の等身大の姿があらためて浮かび上がってくることでしょう。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

■◎=監督・演出 ◎=原作・原案 ◎=脚本・脚色  
 ◎=撮影 ◎=美術 ◎=音楽 ◎=出演  
 ◎=解説・ナレーション ◎=声の出演

■スタッフ、キャスト欄の人名は原則として公開当時の表記を記載しています。

■記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。

■特集には不完全なプリントや状態の悪いプリントが含まれていることがあります。

1 10/19(水)6:30pm 11/11(木)3:00pm

## マダムと女房(56分・35mm・白黒・英語字幕付 with English subtitles)

現存が確認されている最古の五所作品。当時スランプで悩み、新しいことを探し求めていたという五所が国産初の本格的なトーキー作品に挑んだ。同時録音という制約のなか、移動撮影や複数のカメラでの撮影など工夫を凝らしている。劇作家の芦野(渡辺)が、騒がしい隣家に文句を言いに行き、マダム(伊達)にたやすく丸め込まれるという喜劇。

1931(松竹蒲田)◎五所平之助◎北村小松◎伏見晃◎水谷至◎岡田嘉子◎田中絹代◎高階哲夫◎島田晴誉◎渡辺篤◎田中絹代◎市村美津子◎伊達里子◎横尾泥海男◎日守新一

2 10/19(水)3:00pm 11/6(土)5:40pm

## 花嫁の寝言(57分・35mm・白黒・英語字幕付 with English subtitles)

新妻の甘い寝言を聞こうと新婚家庭に夫の悪友たちが押しかける。『マダムと女房』で田中絹代独特の鼻にかかった甘いエロキューションが評判となったことから企画された一篇。五所はドラマの構成に音を巧みに用い、公開当時、トーキー映画の最高水準を示す作品と評価された。

1933(松竹蒲田)◎五所平之助◎湯山東吉◎伏見晃◎小原譲治◎岡田嘉子◎木村宣郎◎星野武◎小林十九二◎田中絹代◎斎藤達雄◎江川宇礼雄◎大山健二◎谷麗光◎龍田静江◎逢初夢子◎飯田蝶子◎河村黎吉◎坂本武

## 花婿の寝言(73分・35mm・白黒・英語字幕付 with English subtitles)

『花嫁の寝言』の成功を受けて製作された作品。新興住宅地の家庭を舞台に、新婚サラリーマン夫婦の甘いやりとりが描かれる。川崎弘子が初々しい日本髪の新妻に扮して林長二郎の相手をつとめている。

1935(松竹蒲田)◎こしよ◎伏見晃◎小原譲治◎林長二郎◎川崎弘子◎小林十九二◎忍節子◎水島亮太郎◎高松栄子◎齋藤達雄◎実貫小僧

3 10/20(水)3:00pm 11/7(日)4:00pm

## 戀の花咲く 伊豆の踊子(124分・18fps・35mm・無声・白黒・英語字幕付 with English subtitles)

川端康成の同名小説の初の映画化で、五所の数多いサイレント映画のうち現存する最古の作品。伊豆の踊子(田中)と東京から来た学生(大日方)の間に芽生える淡い恋心を描く。後に五所はトーキーで作ったと語っているが、五所らしい細かなカット割りやサイレントの時代から一貫していることが確認でき、見ごたえがある。

1933(松竹蒲田)◎五所平之助◎川端康成◎伏見晃◎小原譲治◎金須孝◎木村宣郎◎秋田良之助◎田中絹代◎大日方博◎小林十九二◎若水絹子◎高松栄子◎兵藤静江◎河村黎吉◎新井淳◎竹内良一◎水島亮太郎◎坂本武

## マスク着用のない方の入館をお断りします。

## 当館の新型コロナウイルス感染症拡大防止策

- 来館者全員への検温を実施。
- 館内各所に手指消毒液を設置。
- 清掃・消毒を強化。
- ホール内の換気を強化。
- スタッフはマスク・手袋等を着用して対応。
- 受付などの対面場所に飛沫ガードを設置。

## ご来館の皆様へのお願い

- 発熱や風邪などの症状がある方は、来館をお控えください。
- 咳エチケットにご協力ください。
- 館内で体調を崩された場合は、スタッフにお知らせください。
- こまめな手洗いや手指の消毒にご協力ください。
- 入退場やご観覧の際は、互いに適切な距離を保つようお願いいたします。
- ロビー等での飲食は、蓋の閉まる飲み物以外は禁止させていただきます。
- 感染発生時の入館者追跡のため、ご自身で入館日時の記録をお願いします。

4 10/21(木)3:00pm 11/10(水)6:00pm

## 「十九の春」撮影風景

(5分・16fps・16mm・無声・白黒)

五所作品『十九の春』(1933)の撮影風景を取めた記録映像。五所をはじめ、主演の伏見信子や当時9歳の高峰秀子の素顔を見ることができ。

1933

## ラッセル 愛撫(113分・20fps・16mm・無声・白黒)

温泉町の名医である父(新井)とその期待に応えられない息子(渡辺)の葛藤を描いたドラマで、脚本は五所と数多くの名作を生んだ伏見晃。緩急をつけた撮影・編集技法の巧みさはもろろんのこと、看板の印象的な使い方からも、五所の語りの多彩さやうかがい知ることができる。

1933(松竹蒲田)◎平之助◎伏見晃◎小原譲治◎岡田嘉子◎岡田嘉子◎渡辺忠夫◎新井淳◎及川道子◎坂本武◎小林十九二◎河村黎吉◎谷麗光◎飯田蝶子◎小倉繁◎青野清◎山口勇◎高山義郎◎高松栄子

5 10/20(水)6:30pm 11/6(土)3:20pm

## あこがれ[スタジオF版]

(10分・16fps・35mm・無声・白黒)

川喜田壮太郎が五所作品『あこがれ』(1935)のロケ現場で撮影し、一本の短篇に仕上げた作品。

1935◎川喜田壮太郎

## 人生のお荷物(66分・35mm・白黒)

初老の夫婦(斎藤、吉川)がようやく3人の娘を嫁がせ、ほっと一息つくや、末っ子の坊や(葉山)の存在に途方に暮れる、という松竹蒲田得意の小市民喜劇。父・息子の関係が物語の軸だが、娘夫婦(田中、小林)が親のすねを齧って営むモダンな生活も興味深い。現存フィルムは、佐分利信演じる軍人のエピソードが戦後に削除されたバージョン。

1935(松竹蒲田)◎平之助◎こしよ◎伏見晃◎小原譲治◎五所福之助◎堀内敬三◎齋藤達雄◎吉川満子◎葉山正雄◎坪内美子◎田中絹代◎水島光代◎小林十九二◎大山健二◎佐分利信◎新井淳◎飯田蝶子

6 10/21(木)6:00pm 11/6(土)12:30pm

## 朧夜の女(111分・35mm・白黒)

大学生の誠一(徳大寺)はバーで働く照子(飯塚)を妊娠させてしまう。誠一から相談を受けた伯父の文吉(坂本)は、周囲には自分と照子の子と偽って引き取ることを決める。日常の所作を細やかに描く下町劇のように始まり、1人の女性の痛切な運命と無力な男たちを描くメロドラマに至る破格の作品。五所にとって最初の大船作品で、広くなったセットも存分に活用している。

1936(松竹大船)◎五所平之助◎五所亭◎池田忠雄◎小原譲治◎金須孝◎堀内敬三◎坂本武◎吉川満子◎飯塚敏子◎徳大寺伸◎飯田蝶子



戀の花咲く 伊豆の踊子



朧夜の女

7 10/22(金)3:00pm 11/23(火・祝)3:40pm

新道 前篇 朱実の巻(64分・35mm・白黒)

新道 前篇の梗概(7分・35mm・白黒)

新道 後篇 良太の巻(68分・35mm・白黒)

五所は本作で初めて長篇小説の映画化に挑んだ。一平(佐野)の子どもを身ごもった朱実(田中)だが、彼は事故死してしまい、その弟の良太(上原)に求婚される。急転直下の展開の一方で、朱実と子のために結婚を申し込み、尽くそうとする良太を演じる上原謙の姿に、1930年代の新たなスター像がうかがえる。

\*前篇上映後、休憩あり

1936(松竹大船)◎五所平之助(平之助ごしよ【後篇】)◎菊池寛◎野田高梧◎小原謙治◎五所福之助◎福田幸彦◎田中絹代、上原謙、佐野周二、川崎弘子、佐分利信、斎藤達雄、吉川満子、高峯秀子

8 10/23(土)3:30pm 11/9(火)6:00pm

花よりだんご スタジオFのお花見

(10分・16fps・35mm・無声・白黒)

スタジオFのメンバーの花見が、五所、成瀬巳喜男、藤本真澄、千葉早智子、忍節子、小林十九二、川喜田壮太郎らの笑顔とともに記録される。原版は8mm。

1935頃

花籠の歌(69分・35mm・白黒)

東京下町出身の五所が取り組んだ人情劇。銀座裏のとんかつ屋を舞台に、看板娘の洋子(田中)をめぐる恋の鞘当てがにぎやかに展開される。主演の田中絹代が片思いを抱く学生に松竹三羽鳥のひとり佐野周二が、松竹歌劇団の大スター“ターキー”に憧れる妹に高峯秀子が扮して歌声を聞かせる。

1937(松竹大船)◎平之助ごしよ◎岩崎文隆◎野田高梧、五所平之助◎齋藤正夫◎沼田昌根◎久保田公平◎田中絹代、佐野周二、徳大寺伸、河村黎吉、高峯秀子、岡村文子、谷麗光、出雲八重子、笠智衆

9 10/26(水)3:00pm 11/12(金)5:50pm

木石(124分・16mm・白黒)

『花籠の歌』以降、結核で療養していた五所の復帰作。伝染病研究所の助手で未婚の母でもある初(赤木)は、娘の襟子(木暮)と医師の二桐(夏川)の交際を頑なに止めようとする。あまりに理不尽な初に、襟子も二桐もその理由が分からず…。主役に異例の抜擢をされた新劇女優である赤木蘭子が異彩を放ち、過去に秘密を抱えた女性の孤立感が一層際立っている。

1940(松竹大船)◎五所平之助◎舟橋聖一◎伏見晃◎齋藤正夫◎金須孝◎福田幸彦◎赤木蘭子、夏川大二郎、木暮實千代、山内光、寺門修、河村黎吉、坂本武

10 10/22(金)6:30pm 11/13(土)12:30pm

五重塔(64分・35mm・白黒)

『木石』の翌41年に五所は松竹を退社し、42年に大映に移籍して『新雪』を撮る。本作は大映での2作目で、原作は幸田露伴の名篇。谷中五重塔を建立するまでの、大工(花柳、柳)の敢闘と協力の精神を描いたもので、五所の手がけた“芸道もの”として興味深い。1996年にロシア・ゴスフィルモフォンドで発見された、オリジナルの長さ(67分)に近い版での上映。

1944(大映)◎五所平之助◎幸田露伴◎川口松太郎◎相坂操一◎仲美喜夫◎齋藤一郎◎花柳章太郎、森赫子、柳永二郎、大矢市次郎、逢初夢子、伊志井寛、村田正雄、松宮慶次郎



新道 前篇 朱実の巻

11 10/26(水)6:30pm 11/7(日)1:00pm

伊豆の娘たち(73分・35mm・白黒)

静江(三浦)は離れて下宿している宮内(佐分利)に恋心を抱いているが、静江の父親・文吉(河村)はそれと知らず宮内の縁談話を進めてしまう。五所が戦争末期に「ここで少し潤いのある映画を作ろう」という意気込みで取りかかった本作は、戦意高揚を促す映画でないといふことが戦後にとともに製作を続行し、『花婿太閤記』(1945、丸根賛太郎)とともに戦後初めて公開された日本映画となった。

1945(松竹大船)◎五所平之助◎池田忠雄、武井昭平◎生方敏夫、西川亨◎河村黎吉、三浦光子、四元百々生、桑野通子、佐分利信、東野英治郎、飯田蝶子、笠智衆、忍節子、柴田トシ子、坂本武、出雲八重子

12 10/24(日)1:00pm 11/11(木)6:00pm

今ひとたびの(118分・35mm・白黒)

戦後、東宝に入社した五所は恋愛映画という注文に応じ、高見順の小説を原作に、セツメント勤務医(龍崎)と令嬢(高峯)という階層の違う男女が戦前から戦後にかけてすれ違う運命を描いた。松竹時代からの盟友・三浦光雄と再び組み、端正な構図により叙情性が際立つ。荒廃した世相に甘美なメロドラマが歓迎されヒットするとともに、キネマ旬報ベストテン3位および毎日映画コンクール日本映画大賞受賞の高評価を受けた。

1947(東宝)◎五所平之助◎高見順◎植草圭之助◎三浦光雄◎松山崇◎服部良一◎高峯三枝子、龍崎一郎、田中春男、北澤彪、河村弘二、清水将夫、谷間小百合、一の宮敦子、中北千枝子、出雲八重子

13 10/24(日)4:00pm 11/10(水)3:00pm

面影(96分・16mm・白黒)

恩師(菅井)の家に招かれた川崎(龍崎)は、恩師の若妻(濱田)が亡き愛妻に生き写しであるため動揺するが…。ブルジョワ家庭を舞台とした三角関係を題材に、抑制を効かせて心理劇を演出し、美しい海辺を背景に理性と感情の葛藤を冷徹に描く。若くして妻を亡くした経験を持つ五所の原案をもとに、『新雪』でも組んだ館岡謙之助が脚本を執筆した。

1948(東宝)◎五所平之助◎館岡謙之助◎木塚誠一◎河東安英◎高木東六◎龍崎一郎、菅井一郎、濱田百合子、若山セツ子、大久保進、赤木蘭子、笠智衆、進藤英太郎、高堂國典、河村弘二、望月仲光、出雲八重子

14 10/27(水)6:10pm 11/23(火・祝)1:00pm

わかれ雲(96分・35mm・白黒)

東宝争議後に契約打ち切りとなった五所は独立プロとしてスタジオ・エイト・プロを立ち上げ再起した。その第1作は、自らの娘の境遇をモデルにして、旅先の小淵沢で病に臥せった女子大生(沢村)が人々の善意に触れて心身ともに回復するという抒情的ドラマ。低予算のためオール・ロケーションで撮影し、ハケ岳周辺の風景をとりこんだ。親切的な旅館の女中役で川崎弘子が好演。

1951(スタジオ・エイト・プロ=新東宝)◎五所平之助◎館岡謙之助、田中澄江◎三浦光雄◎久保一雄◎斉藤一郎◎沢村契恵子、沼田曜一、川崎弘子、三津田健、福田妙子、倉田マユミ、谷間小百合、岡村文子、中村是好



面影

15 10/23(土)12:30pm 11/16(水)3:00pm

煙突の見える場所(108分・35mm・白黒)

庶民生活に根差した人間喜劇を描きたいと意気込み、実存主義の作家・椎名麟三の「無邪気な人々」を土台に思想性とユーモアを調和させた戦後の代表作の一篇。北千住の“お化け煙突”が見える下町に暮らす中年夫婦(田中、上原)が捨て子を預かり、下宿人の若い男女(高峯、芥川)も巻き込んで騒動となる。本作を皮切りに椎名との協働を深めるとともに、音楽の芥川也寸志とのコンビが続く。ベルリン国際映画祭でも高く評価された。

1953(スタジオ・エイト・プロ=新東宝)◎五所平之助◎椎名麟三◎小國英雄◎三浦光雄◎下原友雄◎芥川也寸志◎田中絹代、上原謙、高峯秀子、芥川比呂志、関千恵子、田中春男、花井蘭子、浦邊条子、坂本武、三好榮子、中村是好

16 10/23(土)5:50pm 10/27(水)3:00pm

大阪の宿(122分・35mm・白黒)

新東宝創立7周年記念企画にあたり、抒情的風俗劇を得意とする五所が本領を発揮。重役を陥って大阪に左遷された会社員(佐野)は、下宿先の安旅館で様々な境遇の女たちの身の上話を聞くが…。大正期に書かれた水上瀧太郎の同名小説を脚色し1954年当時を舞台として、世知辛い浮世の哀感を温かく綴る。松竹で名コンビだった小原謙治と再び組み、細やかなショットを積み重ねた演出が冴える。

1954(新東宝)◎五所平之助◎水上瀧太郎◎八住利雄◎小原謙治◎松山崇◎芥川也寸志◎佐野周二、乙羽信子、水戸光子、川崎弘子、左幸子、安西郷子、三好榮子、藤原釜足、多々良純、田中春男、細川俊夫、十朱久雄

17 10/31(日)4:00pm 11/5(土)3:00pm 11/16(水)6:00pm

愛と死の谷間(117分・35mm・白黒)

製作再開した日活に招かれた五所は、撮りたい企画に相応の予算をかけて取り組める機会に際し、『煙突の見える場所』では原作として取り上げた椎名麟三に書下ろし脚本の執筆を依頼。米国の水爆実験などによる社会不安を背景に、ヒューマニズムを理想としながらも不条理な現実には揺れ動く女医(津島)と彼女を尾行する探偵(芥川)の愛と葛藤を描く。前半での象徴的キャラクターたちを配した通俗劇的展開に加え後半のサスペンス描写を融合させた異色作。

1954(日活)◎五所平之助◎椎名麟三◎小原謙治◎松山崇◎伊伊玖磨◎津島恵子、乙羽信子、芥川比呂志、宇野重吉、木村功、高杉早苗、桜井将紀、安西郷子、北林谷栄、中村是好、左ト全、伊藤雄之助、多々良純、飯田蝶子、大山健二



煙突の見える場所



愛と死の谷間

18 11/5(金)6:00pm 11/20(土)12:30pm

### 或る夜ふたたび (99分・16mm・白黒)

夫(佐野)の失業により旅館に住み込みで働きに出た妻(乙羽)が失踪し、夫は妻の行方を探すが…。本作から五所作品の脚本家として長谷部慶治が登場。椎名麟三の短篇「妻の失踪」を下敷きにアレンジし、『煙突の見える場所』で扱ったモチーフをさらに追求して夫婦相互の孤独感に焦点を当てた。松竹会長・大谷竹次郎が設立した歌舞伎座プロダクションの第1作で、五所は本作から1959年にかけての3年間で6本を撮り、同プロの主力を担った。

1956(歌舞伎座)◎五所平之助◎長谷部慶治◎宮島義勇◎久保一雄◎芥川也寸志◎佐野周二、乙羽信子、野添ひとみ、北原隆、市川紅梅、坂本武、多々良純、増田順二、中村是好、星ひかる、浦辺糸子、若山セツ子、千石規子

19 10/29(金)3:00pm 11/14(日)1:00pm

### 黄色いからす (103分・35mm・カラー・英語字幕付 with English subtitles)

自作初めてのカラー映画にあたり色彩が意味を持つようにしたいと考えた五所は、児童色彩心理学に着想を得てオリジナル脚本で取り組んだ。復員してきた父親(伊藤)とうまく馴染めない息子(設楽)の描いた絵を通して、戦後の家族像を浮かび上がらせた名篇。自身も微妙な親子関係の幼少期を過ごしたことから子どもの深層心理に共感をもって演出したと語っている。

1957(歌舞伎座)◎五所平之助◎館岡謙之助、長谷部慶治◎由起しげ子◎宮島義勇◎久保一雄◎芥川也寸志◎淡島千景、伊藤雄之助、設楽幸嗣、田中絹代、久我美子、多々良純、飯田蝶子、中村是好、高原駿雄、島田屯、沼田曜一

20 10/31(日)1:00pm 11/18(木)6:00pm

### 挽歌 (116分・35mm・白黒)

原田康子のベストセラー小説の映画化。配給の松竹が「第二、第三の挽歌」の製作を表明するほど大ヒットを記録した。アマチュア劇団で働く怜子(久我)は、中年の建築技師・桂木(森)に惹かれる一方、彼の美しい妻(高峰)にも同性愛的な慕情を抱く。五所は、怜子の「燃えたる夢と生命」に日本映画の新しい女性像を見出し、愛への渴望と空虚感が交錯する怜子の心情を繊細に描き出す。

1957(歌舞伎座)◎五所平之助◎原田康子◎八住利雄、由起しげ子◎瀬川順一◎久保一雄◎芥川也寸志◎久我美子、森雅之、高峰三枝子、渡辺文雄、石浜朗、齊藤達雄、浦辺糸子、中村是好、高杉早苗

21 10/28(木)3:00pm 11/14(日)4:00pm

### 螢火 (123分・35mm・白黒)

坂本龍馬らの定宿として知られる寺田屋の女将・登勢の半生を描いた織田作之助の「螢」の映画化。広大なオープンセットを組んで幕末の趣を再現した、五所にとって初めてかつ唯一の時代劇である。道楽に明け暮れる夫(伴)と空虚な生活を送っていた登勢(淡島)は、寺田屋に逃げ込んだ龍馬(森)を匿うことになり、高い志を持つ彼に心惹かれていく。

1958(歌舞伎座)◎五所平之助◎織田作之助◎八住利雄◎宮島義勇◎平川透徹◎芥川也寸志◎淡島千景、伴淳三郎、若尾文子、森美樹、水原真知子、三好榮子、福田公子、三井弘次、須賀不二夫、戸上城太郎、三島雅夫、東野英治郎



螢火

22 10/28(木)6:10pm 11/13(土)3:00pm

### 欲 (106分・16mm・白黒)

原作は尾崎士郎の『ホーデン侍従』。人類のため不老不死の薬の研究に打ち込む折山(伴)。そんな本人の意志とは裏腹に儲け話に一口乗ろうとする金の亡者たちが集まり、珍妙な騒動が起こる。五所が「神話的」雰囲気演出島根泉を舞台に「人間本来の生命力を謳歌し、人間のもつおかしさ、はかなさ、みにくさ」を描き出したかつてと語る異色コメディ。

1958(松竹京都)◎五所平之助◎尾崎士郎◎猪俣勝人、長谷部慶治◎竹野治夫◎平川透徹◎芥川也寸志◎伴淳三郎、三國連太郎、森繁久弥、渡辺文雄、富士真奈美、轟夕起子、水原真智子、千田是也、須賀不二夫、関千恵子

23 10/29(金)6:00pm 11/13(土)6:00pm

### 蟻の街のマリア (109分・35mm・カラー)

浅草問橋もとのバタヤ部落「蟻の街」。その住人であった松居桃楼の原作をもとに、裕福な家庭に育ちながら自ら蟻の街に移り住み、献身的な活動を行ったカトリック信徒・北原怜子(千之)の半生を描く。本作で「純粹さへのあこがれ」を浮かび上がらせたかったと語る五所は、怜子が蟻の街に起こす奇跡を鮮やかな色彩で表現する。サン・セバスチャン国際映画祭国際カトリック・フィルム・オフィス賞受賞。

1958(歌舞伎座)◎五所平之助◎松居桃楼◎長谷部慶治◎竹野治夫◎平川透徹◎芥川也寸志◎千之赫子、南原伸二、佐野周二、三井弘次、岩崎加根子、夏川静江、斎藤達雄、水原真智子、飯田蝶子、丸山明宏、渡辺文雄

24 11/2(火)6:00pm 11/20(土)3:10pm

### わが愛 (97分・35mm・カラー)

鳥取の山奥を舞台にした井上靖の短篇「通夜の客」の映画化。元新聞記者の新津(佐分利)が急死し、その通夜に遺族も友人もその名を知らない一人の女性・きよ(有馬)が焼香にあらわれる。五所はロケ地・信州の美しい自然によって、無償の愛を捧げるきよの孤独と不安をきめ細かく描き出す。本作の好評により松竹は五所と年間2本の契約を結び、井上原作の『白い牙』、『猟銃』を「愛の3部作」として売り出すことになる。

1960(松竹京都)◎五所平之助◎井上靖◎八住利雄◎竹野治夫◎平川透徹◎芥川也寸志◎有馬稲子、佐分利信、乙羽信子、丹阿彌谷津子、高橋とよ、川口京子、浦辺糸子、小田切みき、中村是好

25 11/3(水)1:00pm 11/18(木)3:00pm

### 白い牙 (103分・35mm・カラー)

沙夷子(牧)は、夫婦関係が破綻した両親(佐分利、轟)への憎しみを抱き、その抵抗として真実の愛を求めるも、彼女自身も妻のいる角田(南原)に惹かれていく。再び井上原作に取り組んだ五所は、林と池の幽玄な風景を背景に中産階級の愛欲と背信を艶やかな映像表現で描き、松竹の外部にいながら松竹のメロドラマ路線を担う監督として不動の地位を得る。ニュープリントによる上映。

1960(松竹京都)◎五所平之助◎井上靖◎長谷部慶次、堀江英夫◎竹野治夫◎平川透徹◎芥川也寸志◎牧紀子、佐分利信、桂木洋子、南原宏治、井上真一郎、轟夕起子、多々良純、浦辺糸子



欲

26 11/3(水)4:00pm 11/19(金)6:00pm

### 猟銃 (98分・35mm・カラー)

五所による井上靖原作の文芸メロドラマ3作目。五所は「愛することも愛されることもできない人間の孤独な心理」を描こうとし、大ヒットを記録した。二組の夫婦間に巻き起こる愛と裏切りを、調度品に囲まれたセットと芥川也寸志の劇的な音楽を通じて描く。同時期のヴェンセント・ミネリらのハリウッドのメロドラマ映画とも比べて見られるべき作品。ニュープリントによる上映。

1961(猟銃プロ=松竹大船)◎五所平之助◎井上靖◎八住利雄◎竹野治夫◎平川透徹◎芥川也寸志◎山本富士子、岡田茉莉子、佐分利信、佐田啓二、鰐淵晴子、柳永二郎、田浦正巳、南美江、乙羽信子、中田耕二

27 11/4(木)3:00pm 11/20(土)6:00pm

### 雲がちぎれる時 (94分・35mm・カラー)

高知の急峻な峠を通るバスの運転手・三崎(佐田)には、忘れられない女性(有馬)がいた。ある日、バスの乗客に大阪から戻ってきた彼女を見かける。年月経てもなお強まる彼女への愛と執着が、フラッシュバックを通じて語られる。五所は次第に自暴自棄になっていく三崎の陰惨な姿を克明に描いている。ニュープリントによる上映。

1961(松竹京都)◎製作五所平之助◎田宮彦彦◎新藤兼人◎竹野治夫◎平川透徹◎池野成◎佐田啓二、有馬稲子、倍賞千恵子、渡辺文雄、仲代達矢、伊藤雄之助

28 10/30(土)12:30pm 11/12(金)3:00pm

### かあちゃん結婚しろよ (99分・16mm・白黒)

NHKでラジオドラマ化もされた檀一雄の小説を映画化。新潟の漁村で呑み屋を開きながら、女手一つで息子(謝)を育てるみつよ(新珠)は、漁師の武(田村)から求婚される。だが別れたはずの夫(伴)が突然現れ…。簡単にには断ち切れない人と人のつながりが丹念に掘り下げられ、独特の息苦しさで満ちた五所演出が印象的な作品。

1962(松竹大船)◎五所平之助◎檀一雄◎堀江英雄◎成島東一郎◎熊谷正雄◎芥川也寸志◎新珠三千代、謝春国、田村高広、伴淳三郎、津川雅彦、倍賞千恵子、八木肇、日高澄子、中山千夏、石井均

29 11/4(木)6:00pm 11/21(日)1:00pm

### 100万人の娘たち (96分・35mm・カラー)

宮崎の観光業者の全面協力のもと、観光バスガイドとして働く女性たちの人間関係や恋愛模様を描いた作品。宮崎における観光業の発展に感銘を受けた松竹の大谷竹次郎会長の発案により始まった企画で、五所は脚本の久板栄二郎とともに各所をまわって内容を固め、当時「新婚旅行のメッカ」と呼ばれた宮崎の魅力をあますところなくフィルムに収めている。ニュープリントによる上映。

1963(松竹大船)◎五所平之助◎久板栄二郎◎篠村奏三朗◎浜田辰雄◎芥川也寸志◎岩下志麻、小畑絹子、吉田輝雄、津川雅彦、牧紀子、乙羽信子、笠智衆、國景子、水科慶子、葵京子、中村雅子、五月女マリ



100万人の娘たち

30 10/30(土)6:00pm 11/19(金)3:00pm

### 恐山の女 (98分・35mm・白黒)

戦中期、青森県大湊の遊郭に身売された娘(吉村)が、偶然にも親子(殿山、寺田)と別々に相手をしたことから、不吉な女として忌み嫌われる。当時観光ブームが起きていた恐山をモチーフに、因習や迷信に抗おうとする女性を描いた作品で、五所から主演を指名された吉村美子の気迫に満ちた演技が光る。寺田農の映画初出演でもある。

1965(フレンド・プロ)◎五所平之助◎小川元◎堀江英雄◎篠村莊三郎◎平川透徹◎池野成◎吉村美子、川崎敬三、寺田農、殿山泰司、菅井きん、中北千枝子、中村是好、浦辺粂子、東野英治郎、吉田義夫、伊藤幸子



五所平之助監督『兄さんの馬鹿』(1932年、フィルムは現存せず)撮影風景 左から、水上幸夫、田中絹代、五所、小原譲治(撮影)

31 10/30(土)3:10pm 11/17(水)3:00pm

### かあちゃんと11人の子ども

(106分・16mm・カラー)

実話の映画化で、伊豆の農村で11人の子どもを育てながらたくましく生きる母親(左幸子)の半生を描く。超人的な献身と奮闘によって家族の難事を笑顔とともに切り抜けていく母親像は、五所が手がけてきたホームドラマの中でも例外的な存在である。

1966(松竹)◎五所平之助◎吉田とら◎堀江英雄◎長岡博之◎浜田辰雄◎斎藤一郎◎左幸子、渥美清、倍賞千恵子、田村正和、久我美子、稲野和子、十朱幸代、左時枝、内藤武敏、近藤洋介、佐藤英夫、工藤堅太郎、竹脇無我、香山美子

32 11/9(火)3:00pm 11/21(日)4:00pm

### 女と味噌汁 (97分・35mm・カラー)

TBS「日曜劇場」の枠で放映された平岩弓枝原作の人気TVドラマの映画化で、TVと同じく池内淳子为主演している。芸者しながらライトバンで味噌汁を売る店を始めた女性(池内)と彼女を取り巻く人々の人生模様を描く。五所はTVドラマの映画化には消極的だったが、「(東宝系)東京映画が門を開けてくれたんだから、これは入るべきだ」との思いから監督を引き受けたという。

1968(東京映画)◎五所平之助◎平岩弓枝◎井手俊郎◎村井博◎小野友滋◎斎藤一郎◎池内淳子、田中邦衛、川崎敬三、田村正和、佐藤慶、長山藍子、山岡久乃、北村和夫、東野英治郎、市原悦子、京塚昌子、北あけみ、桜京美、木村俊恵

33 11/2(火)3:00pm 11/17(水)6:00pm

### 糸あやつり 人形劇映画 明治はるあき

(73分・35mm・カラー)

愛知県大市市の博物館明治村による明治100周年記念事業の一環として製作された人形劇映画。物語は、明治村を訪れた太郎爺さんが自身の少年時代を回想する形で進行し、鹿鳴館や高職人の梯子乗りといった明治の情景とともに、近隣に住む少女との切ない別れが綴られる。竹田人形座が精妙に繰る人形たちが、心を配ったカット割りや繊細なカメラワークによってとらえられ、名状しがたい抒情を立ち上らせていく。

1968(博物館明治村)◎五所平之助◎安藤鶴夫◎堀江英雄◎篠村莊三郎◎平川透徹◎山下毅雄◎竹田扇之助、竹田喜之助、竹田助二郎、竹田糸信◎加納米一、新藤乃里子◎鮎宮城まり子、久米明

### わが街三島 1977年の証言

(32分・16mm・カラー)

三島市民サロンの依頼によって製作されたドキュメンタリーで、五所の遺作となった。湧水とともにあった三島の歴史と水質汚染の問題に焦点を当て、現地にて環境保全活動が活発化するきっかけを作った。三島で後半生を過ごした五所自身も出演しており、子どもたちに優しく語りかける姿が印象に残る。

\*上映プリントは甚だしく褪色しています。予めご了承ください。

1977(三島市民サロン=笈の会)◎◎五所平之助◎堀江英雄◎佐藤昌道◎渡辺善治◎窪田精四郎、小出正吾、大岡信、その他三島の市民・子供達◎久我美子



女と味噌汁

## 企画展

### 生誕120年 円谷英二展

Eiji Tsuburaya: at his 120 years Celebration

2021年8月17日(火)~11月23日(火・祝)

\* 月曜日および9月7日(火)~10日(金)、9月26日(日)~10月3日(日)、10月12日(火)~15日(金)は休室です。

主催:国立映画アーカイブ、須賀川市特別協力:円谷プロダクション

特撮技術を切り拓いて東宝の戦争映画・怪獣映画・SF映画を支え、後に自ら円谷プロダクションを興してテレビにおける特撮の礎を築いた円谷英二(1901-1970)。その生誕120年を記念し、特撮に取り組む以前のカメラマン時代にも注目しながらその生涯と功績を紹介します。

\* 詳細は当該チラシまたは国立映画アーカイブのホームページをご覧ください。



撮影用クレーンに乗る円谷英二[左](1934年)

## 常設展

### NFAJコレクションでみる日本映画の歴史

Nihon Eiga: The History of Japanese Film From the NFAJ Non-film Collection [Captions in Japanese, English, Chinese and Korean]

開室時間=午前11時~午後6時30分(入室は午後6時まで) 料金(常設展・関連企画共通)=一般250円(200円)/大学生130円(60円)/65歳以上・高校生以下及び18歳未満・障害者(付添者は原則1名まで)・国立映画アーカイブのキャンパスメンバーズは無料

- \* ( )内は20名以上の団体料金です。
- \* 学生、65歳以上、障害者、国立映画アーカイブのキャンパスメンバーズの方は、証明できるものをご提示下さい。
- \* 国立映画アーカイブの上映観覧券(鑑賞後の半券可)をご提示いただく、1回に限り団体料金が適用されます。
- \* 11月3日(水・祝)「文化の日」は無料でご覧いただけます。

NFAJ Digital Gallery 下記ホームページからお入りください <https://www.nfaj.go.jp/online-service/digital-gallery>



## 前売指定席券の購入方法

[Pコード:551-546] \*販売期間にご注意ください!

10月12日(火)以降、毎週火曜日10:00amより翌週(火・日)上映回分を販売

チケットぴあサイト <https://w.pia.jp/t/nfaj-gosho/>

セブン-イレブン(店頭のマルチコピー機)で購入

▶各回の上映1時間前まで

受付電話(0570-02-9999)で購入

▶各回の4日前11:59pmまで

チケットぴあのサイトで購入

▶購入時期によってご利用可能な決済方法が異なります。上映当日は、クレジットカードまたはちょコム決済で各回の上映1時間前まで購入が可能です。

⇒決済方法によって1件につき決済手数料がかかる場合があります。

- \* 前売料金に加え、1枚につき決済手数料110円がかかります。
- \* 必ず券券してからご来館ください。
- \* セブン-イレブンおよび受付電話での購入では座席選択ができません。全体的に散らばるよう自動で割り振られます。
- \* 手数料等の詳細や購入方法に関する最新情報については、チケットぴあのサイト<https://t.pia.jp/>をご覧ください。
- \* 本前売指定席券購入に、システム利用料はかかりません。

1階受付では、「NFAJニューズレター」(季刊)を販売しています。これは、国立映画アーカイブのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルムアーカイブやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。

国立映画アーカイブは、国際フィルムアーカイブ連盟(FIAF)の正会員です。

FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。



国立映画アーカイブ 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:

- 東京メトロ銀座線橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
- 都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
- 東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
- JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ:ハローダイヤル050-5541-8600

ホームページ: [www.nfaj.go.jp](http://www.nfaj.go.jp)

Twitter: @NFAJ\_PR Facebook: NFAJPR

Instagram: nationalfilmarchiveofjapan

# 没後40年 映画監督 五所平之助

## Heinosuke Gosho Retrospective

月	火	水	木	金	土	日
10月					15 12:30pm 煙突の見える場所 (108分)	12 1:00pm 今ひとたびの (118分)
	18 2 3:00pm 花嫁の寝言 他 (計130分)	20 3 3:00pm 戀の花咲く 伊豆の踊子 (124分)	21 4 ラムール 愛撫 他 (計118分)	22 7 3:00pm 新道 前後篇 他 (計139分) *途中休憩あり	23 8 3:30pm 花籠の歌 他 (計79分)	24 13 4:00pm 面影 (96分)
	1 6:30pm マダムと女房 (56分)	5 6:30pm 人生のお荷物 他 (計76分)	6 6:00pm 朧夜の女 (111分)	10 6:30pm 五重塔 (64分)	16 5:50pm 大阪の宿 (122分)	
					28 12:30pm かあちゃん結婚しろよ (99分)	20 1:00pm 挽歌 (116分)
	25 9 3:00pm 木石 (124分)	16 3:00pm 大阪の宿 (122分)	21 3:00pm 螢火 (123分)	19 3:00pm 黄色いからす (103分)	31 3:10pm かあちゃんと11人の子ども (106分)	17 4:00pm 愛と死の谷間 (117分)
	11 6:30pm 伊豆の娘たち (73分)	14 6:10pm わかれ雲 (96分)	22 6:10pm 欲 (106分)	23 6:00pm 蟻の街のマリア (109分)	30 6:00pm 恐山の女 (98分)	
11月		25 1:00pm 白い牙 (103分)			6 12:30pm 朧夜の女 (111分)	11 1:00pm 伊豆の娘たち (73分)
	1 33 3:00pm 糸あやつり 人形劇映画 明治はるあき 他 (計105分)	26 4:00pm 獵銃 (98分)	27 3:00pm 雲がちぎれる時 (94分)	17 3:00pm 愛と死の谷間 (117分)	5 3:20pm 人生のお荷物 他 (計76分)	3 4:00pm 戀の花咲く 伊豆の踊子 (124分)
	24 6:00pm わが愛 (97分)		29 6:00pm 100万人の娘たち (96分)	18 6:00pm 或る夜ふたたび (99分)	2 5:40pm 花嫁の寝言 他 (計130分)	
					10 12:30pm 五重塔 (64分)	19 1:00pm 黄色いからす (103分)
	8 32 3:00pm 女と味噌汁 (97分)	13 3:00pm 面影 (96分)	1 3:00pm マダムと女房 (56分)	28 3:00pm かあちゃん結婚しろよ (99分)	22 3:00pm 欲 (106分)	21 4:00pm 螢火 (123分)
	8 8 6:00pm 花籠の歌 他 (計79分)	4 ラムール 愛撫 他 (計118分)	12 6:00pm 今ひとたびの (118分)	9 5:50pm 木石 (124分)	23 6:00pm 蟻の街のマリア (109分)	
11月					18 12:30pm 或る夜ふたたび (99分)	29 1:00pm 100万人の娘たち (96分)
	15 15 3:00pm 煙突の見える場所 (108分)	31 3:00pm かあちゃんと11人の子ども (106分)	25 3:00pm 白い牙 (103分)	30 3:00pm 恐山の女 (98分)	24 3:10pm わが愛 (97分)	32 4:00pm 女と味噌汁 (97分)
	17 6:00pm 愛と死の谷間 (117分)	33 6:00pm 糸あやつり 人形劇映画 明治はるあき 他 (計105分)	20 6:00pm 挽歌 (116分)	26 6:00pm 獵銃 (98分)	27 6:00pm 雲がちぎれる時 (94分)	
	22 14 1:00pm わかれ雲 (96分)					
22 7 3:40pm 新道 前後篇 他 (計139分) *途中休憩あり						五所平之助監督

■開場は開映30分前です。

■各回の開映後の入場はできません。

■各日11:00amに開館します。

■前売指定席券のみ販売いたします。館内でのチケット販売・発券はありません。